

質問回答

2017年10月2日

「イラン国公共交通指向型開発における情報収集・確認調査」

(公示日:2017年9月20日 / 公示番号:170712)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	別紙 P.4(7.業務内容【第1次現地調査】(6)日本国内におけるTODの取り組みの歴史、優良事例の紹介)	セミナー開催の別途見積りに関しては、どういう会場に何人を対象として何日間にわたり開催することを想定するか判断が難しい。実施機関の建物内で10~20名を対象に行うのであれば、セミナー経費は配布物・ランチ等の経費のみとなるが、そういう想定で良いか。	対象人数やセミナーの時間も含めてプロポーザルで提案をお願いします。右提案内容によって、想定経費の範囲、金額も異なると考えますので、合わせてご提案下さい。
2	業務全般	テヘラン市内における移動は独自調達か。	ご理解のとおりです。
3	別紙 P.3(7.業務内容【事前準備】(1)現況に関する情報の収集及び分析)	業務実施段階では、先行調査(3本:イラン国都市交通・都市計画に関する情報収集確認調査のうち(都市交通)、(都市計画)、(全国運輸計画))において最終報告書に加えて、収集した資料、議事録の提供は可能という想定で良いか。	収集資料や議事録はないため、すでに配布している最終報告書のみとなります。
4	配布資料(ア)「イラン国都市開発・運輸交通に係る情報収集・確認調査(都市交通計画)P.48 図2.10	図中の国際空港行きの鉄道路線上に「現状3号線はここまで」と記載があり、その先の将来的路線は郊外の既成居住地・農地等を横断して空港まで延伸するが、用地買収・住民移転は済んでいる想定か、または未完で、それも含めたTOD候補地の検討となるのか。	ここでは、TODのコンセプトをどのように事業に反映できるか、実施メカニズムを中心に分析して頂くことを想定しています。諸条件として、用地買収・住民移転の状況については、調査時に確認の上、必要に応じ、分析に含めて下さい。

以上